



停電時にも活躍! 災害避難所用情報通信器

「シルウォッチ 避難所用キット」

避難所内での各種連絡の徹底 高齢者・難聴者への確実な情報伝達

東日本大震災による避難所では、高齢難聴者・聴覚障がい者を孤立させました。

振動、文字表示で情報を迅速に伝えます。

光、振動、文字表示で情報を迅速に伝えます。

メッセージ送信ボックス 送信器

- Point1 停電時でも安心!** (乾電池使用で3か月以上)
- Point2 操作はとっても簡単!** (ワンタッチ操作で安心)
- Point3 文字情報が登録できる!** (パソコンから自在に登録)
- Point4 直前情報呼び出し機能付き!** (見逃しても再度確認OK)



【関東ろう連盟推奨品】

今、多くの自治体でご購入を前向きに検討していただいています。

製造販売元 株式会社 東京信友



聴覚障害者の方々のご意見をもとに災害避難所用として、あのシルウォッチの「避難所用キット」をご用意いたしました。このキットには、受信器、送信器、操作ボックスなど耳の不自由な方々への情報伝達に必要なものが入っています。これにより、避難所内の情報が「光」・「振動」・「文字表示」で簡単にお知らせする事ができますので災害時の避難所や宿泊施設などでとてもお役に立ちます。

国、自治体のサポートにより生まれた「シルウォッチ」

- 2000年 4月 東京都中小企業振興公社 新商品・新技術開発助成
- 2001年 10月 東京都知事「東京都ベンチャー技術大賞奨励賞」
- 2002年 3月 新宿区「優良企業賞・経営革新賞」
- 2003年 8月 中小企業総合実業団(現、基盤整備機構)より「課題対応新技術研究開発事業に係る研究開発委託先企業の指定」
- 2005年 2月 関東ろう連盟 感謝状
- 2007年 10月 東京商工会議所「勇氣ある経営大賞優秀賞」
- 2008年 3月 東京都信用金庫協会、しんきん評議会連合会、東京事業経営者会「しんきんものづくり大賞最優秀賞企業賞」
- 2009年 5月 経済産業省「明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業300社」
- 2009年 12月 内閣府 バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰 内閣総理大臣表彰



- 通常は時計として使えます。
- 専用ソフトで任意に文字登録ができます。(5文字ずつ(カタカナ、アルファベット、数字)10文字まで表示できます。)
- 通信距離は200m以上。(中継器を追加すれば、400m程度の送信もできます。)

仕様

仕様	腕時計型受信器	携帯型光受信器	送信器・中継器	操作ボックス
使用電波	426MHz帯			
使用電源	CR2450電池3V	単4アルカリ電池(1本)	単4電池(2本)又はAC100V-DC9Vアダプタ	アルカリ6P電池9V(1本)又はACアダプタ12V
外形寸法(m)	52×41×14(16)	100×35×15.5	65×62×23(アンテナ、突起部を除く)	194×120×62(突起部を除く)
重量(g)	50	53	80	370
防水性能	日常生活防水	-	-	-
規格	特定小電力 ARIB STD-T67			
付属品	リチウム電池CR2450	単4アルカリ電池(10本)(携帯型光受信器、送信器・中継器兼用)	アルカリ6P電池(2個)、接続コード	
電池寿命*	CR2450 168日	60日	単4アルカリ電池送信器2.5ヵ月・中継器1年	8時間(連続使用の場合)

*受信器の電池寿命は通常使用(1日5~6回使用、時計表示なし)の場合です。

避難所用キット価格(税込)

	定価	個数	合計
操作ボックス	84,000	1	84,000
送信器	26,250	1	26,250
中継器	33,600	1	33,600
受信器	47,250	5	236,250
他一式	10,500	1	10,500
合計			390,600

〈オプション〉専用ソフト16,800(税込)
 ※セット内容については、ご相談に応じます。お気軽にお問合せください。

使用に際してのご注意

- 本品は電波通信システムですので、周辺の電波状況により稀に動作不良状態になることがあります。
- ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みいただき、正しくご使用ください。
- システム機器は常温(5℃~35℃)で精度が調整されていますので、極端な温度条件での使用はさけてください。

製造販売元

株式会社 東京信友

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-14-5新宿KMビル

FAX 03-3358-6330 TEL 03-3358-8000

http://www.shinyu.co.jp/ Email:info@shinyu.co.jp

代理店



このパンフレットは、東京信友(株)が印刷プロセスで使用する1.46kgのアルミ板をリユースして印刷させる事で、CO₂排出量を13.25kg削減しました。

当CO₂削減認証は株式会社日本スマートエナジー社がこの印刷システムを厳格・公正に審査・確認して与えられたものです。



13.25kgのCO₂削減量とは
 樹齢50年(高さ22m・直径26cm)の杉の木約0.95本分が1年間に吸収するCO₂量に匹敵します。
 (出典:林業白書)